

校長室だより第 21 号（令和 8 年 8 月 18 日）

SNS との付き合い方を考えなければ①

先日、文部科学省より、今年度の全国学力・学習状況調査の結果が発表されました。

国語や算数の結果にも興味はあるのですが、それ以上に私が注目したのは『平日、1 日当たりのスマートフォン等での SNS や動画視聴時間』という項目です。

	4 時間以上	3 時間以上 4 時間未満	2 時間以上 3 時間未満	1 時間以上 2 時間未満	3 0 分以上 1 時間未満	3 0 分未満	スマホ等を 持っていない
小 6	21.7%	15.6%	19.9%	20.9%	11.1%	5.8%	4.5%
中 3	28.5%	20.6%	25.3%	17.1%	5.2%	2.0%	1.0%

（文部科学省の HP より）

まず、9 5 %以上の児童がスマートフォンやタブレットなど SNS につながるができる機器を所有しているということです。もう彼らの中では、SNS とつながることは、「ご飯を食べる」「お風呂に入る」「テレビを見る」「勉強をする？」と同じように日常なのです。さらに、1 時間以上 SNS につながっている児童が 8 割（中学生は 9 割）もいることから、もう生活から切り離すことができない重要なアイテムになっていることがうかがえます。

さて、SNS の使用時間と学力との関係はどうなっているのでしょうか。

	4 時間以上	3 時間以上 4 時間未満	2 時間以上 3 時間未満	1 時間以上 2 時間未満	3 0 分以上 1 時間未満	3 0 分未満
小 6	21.7%	15.6%	19.9%	20.9%	11.1%	5.8%
国語得点	52.9点	58.1点	62点	65.2点	67.5点	70.7点
算数得点	47.7点	52.7点	57.3点	61.0点	63.7点	68.6点

（文部科学省の HP より）

国語、算数共に『4 時間以上』SNS とつながっている児童の得点は低く、『3 0 分未満』とは 2 0 点前後（国語 17.8 点 算数 20.9 点）の差があります。『1 時間未満』とも 1 5 点前後の差があります。

このことは、スマートフォン等の機器を使いすぎるのは要注意であり、機器の上手な使い方、機器との上手な距離の取り方が重要だということを教えてくれています。

一日は24時間と決まっているので、『4時間以上』SNS とつながるためにはどこかの時間を削らなければなりません。

子どもたちは、どんな時間を削って、SNS とつながっているのでしょうか。

SNS とつながる時間が増えると、〇〇する時間が減る。

〇〇（2文字というわけではない）には、どんな活動が入りますか。お子さんと考えてみてください。私の考えは22号に記します。